



# 「東儀秀樹流子育て学」

—日本のこころを未来へつなぐ—

平成29年10月8日（日）ノートルダム女学院中学高等学校（京都市）

雅楽師の東儀秀樹氏、ノートルダム女学院中学高等学校校長 栗本嘉子氏、大谷祥子副会長による座談会とワークショップを開催。東儀秀樹流子育ての極意「子どもたちの個性を大切にすること」、「親子の信頼性」などを中心に興味深い子育て談義が交わされました。

続くワークショップでは、「ジュピター」が弾けるようになった子どもたちの琴演奏に、東儀氏が笙の音色を重ね、会場が感動の渦に。演奏後、伝統音楽の解説をはじめ、「自分の好きなことをする」ことの素晴らしさについて、やさしく語りかけるような東儀氏のお話の時間も、子どもたちにとって忘れられない体験となったようです。

■座談会「東儀秀樹流子育て学」 ノートルダム女学院（中・高等）